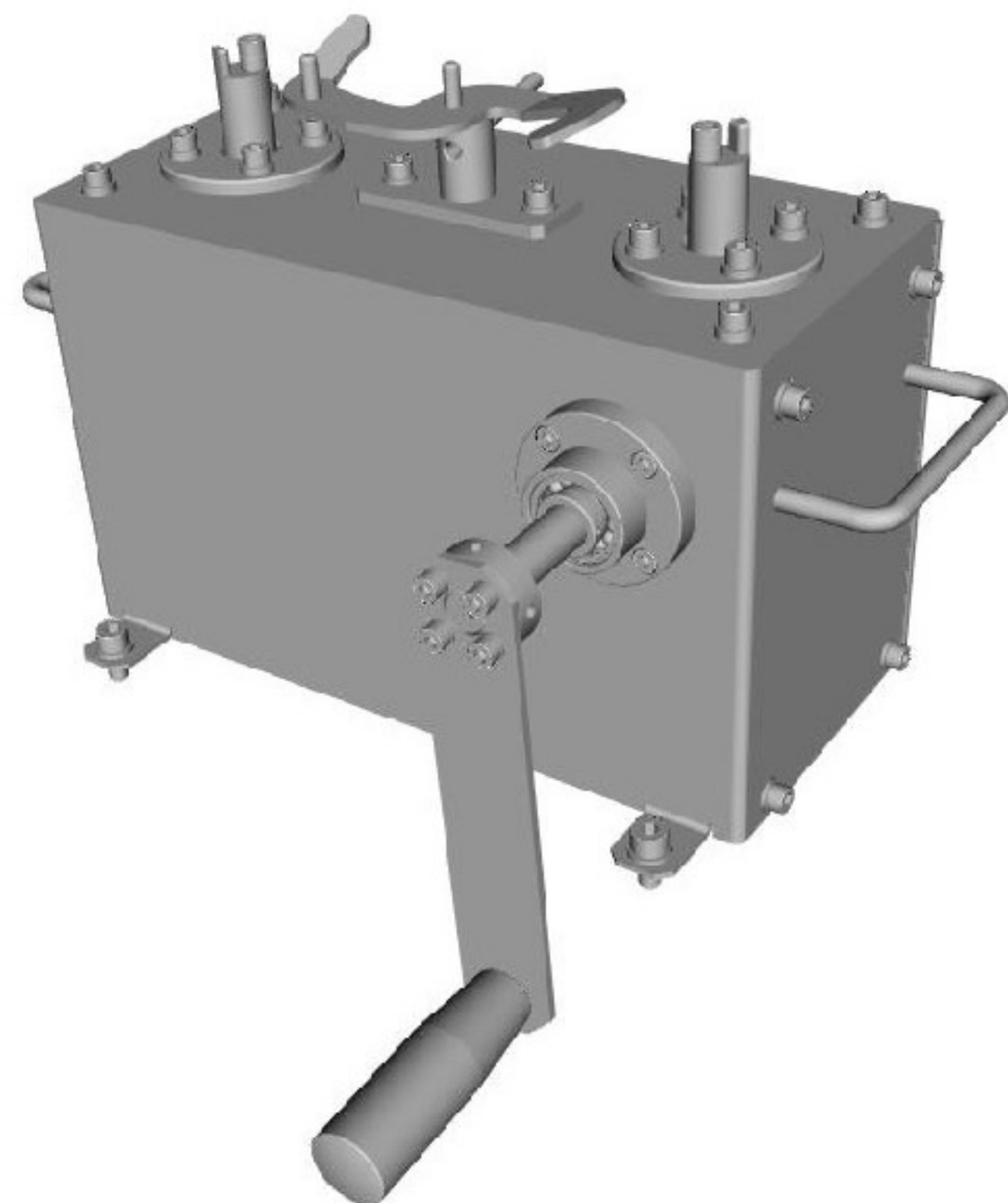


線材結線機「ファーストエース」 組付け要領書



はじめに

組付け作業を開始する前に、本書を必ず読んでください。

常に最良の状態でご使用いただくために、本書をよくお読みいただき、内容を理解された上で正しくお使いください。

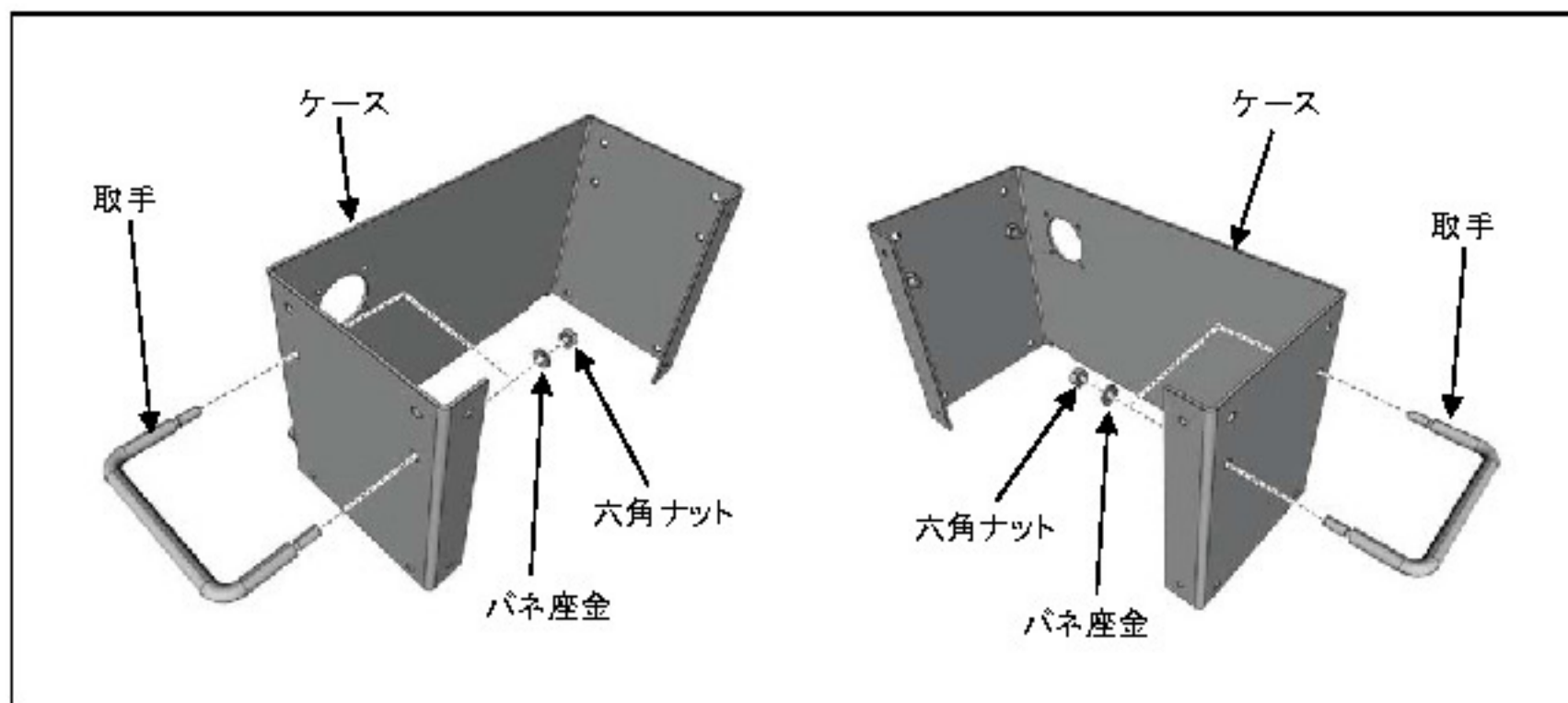
本書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。

 注意	取扱いを誤った場合に、中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
 参考	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

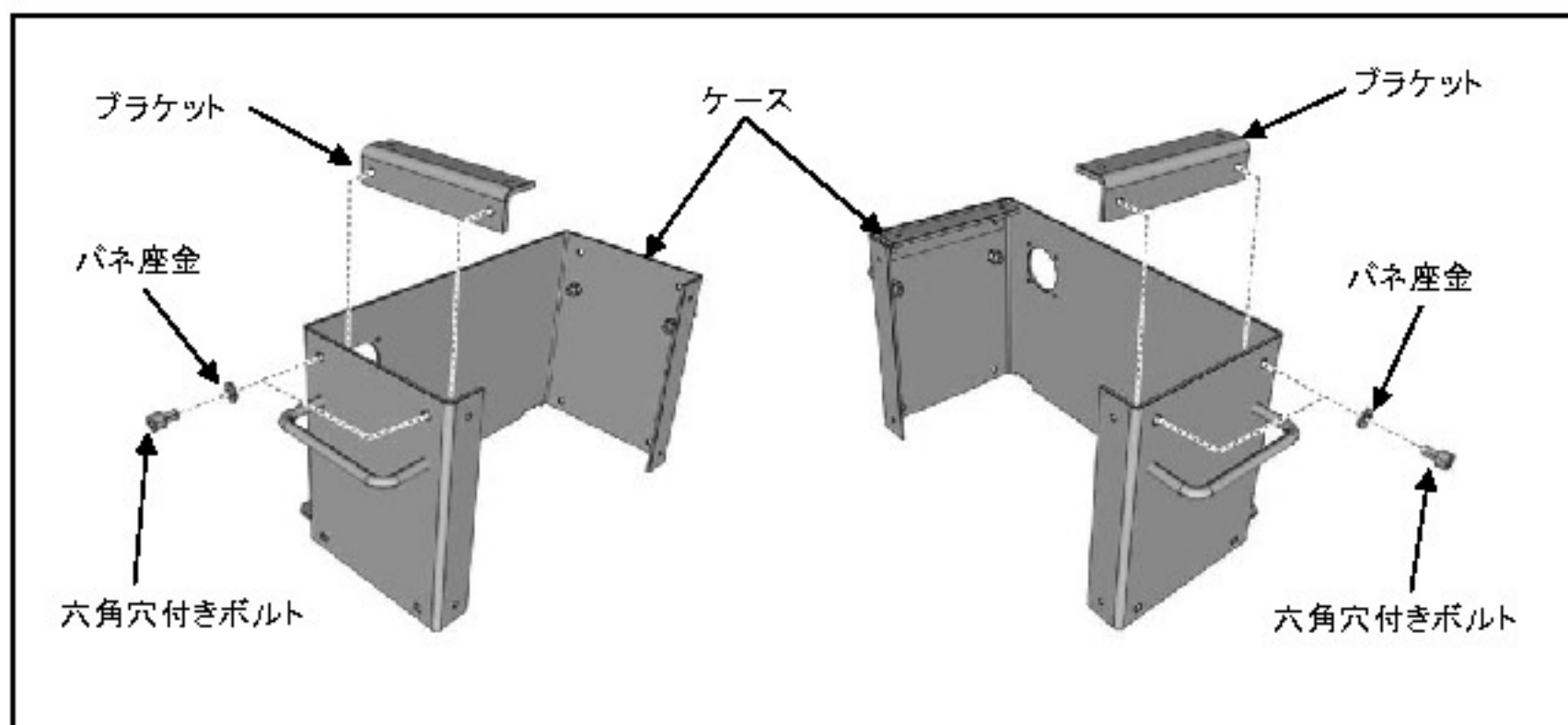
- 本書で締付けトルクを記載している部位は、トルクレンチを使用して規定トルクで締付け作業を行なってください。
- 本書に記載されていない取付け、使用方法は絶対に行わないでください。
- 本商品を改造しての取付けは、絶対に行わないでください。
- 本商品の取付け、取扱い内容につきまして、ご不明な点がございましたら、商品購入先の販売店にお問い合わせください。
- 記載事項を守らなかった為に発生した不具合につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

組付け

1. 取手をケースに挿し込み、パネ座金(M6)、六角ナット(M6)で取手を固定します。(締付トルク:16.6 Nm)



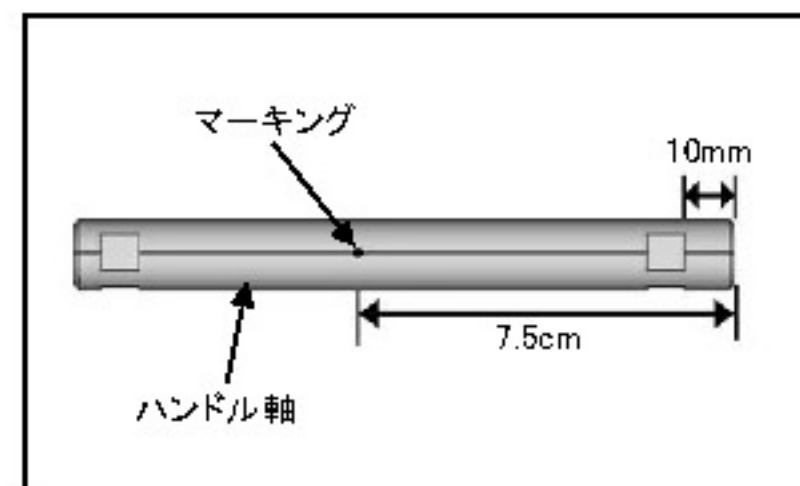
2. 六角穴付きボルト(M6x10)にパネ座金(M6)を差し込み、ケースとブラケットを取付けます。(締付トルク:16.6 Nm)



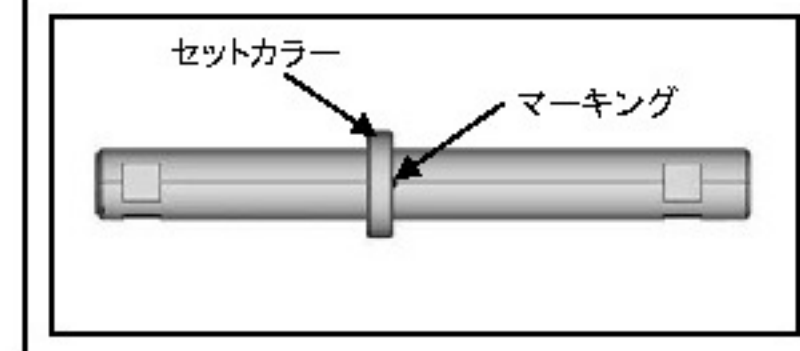
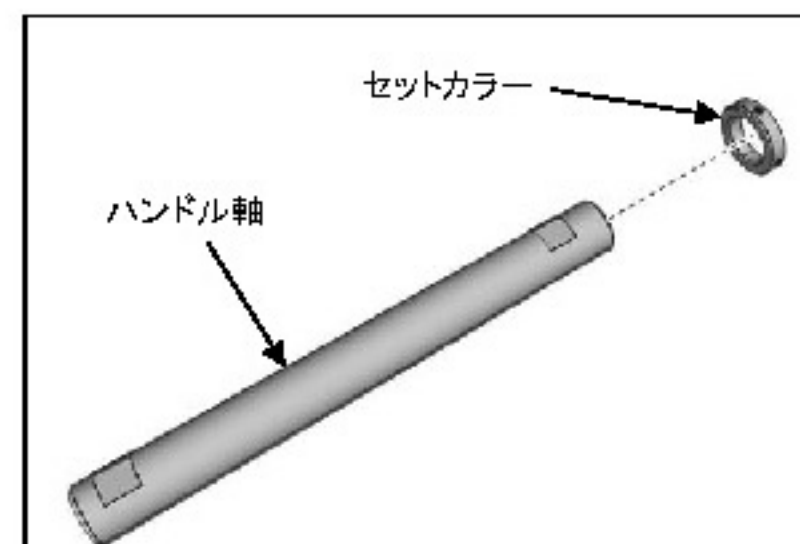
3. ハンドル軸の端から 7.5 cmの位置にマーキングをします。

参考

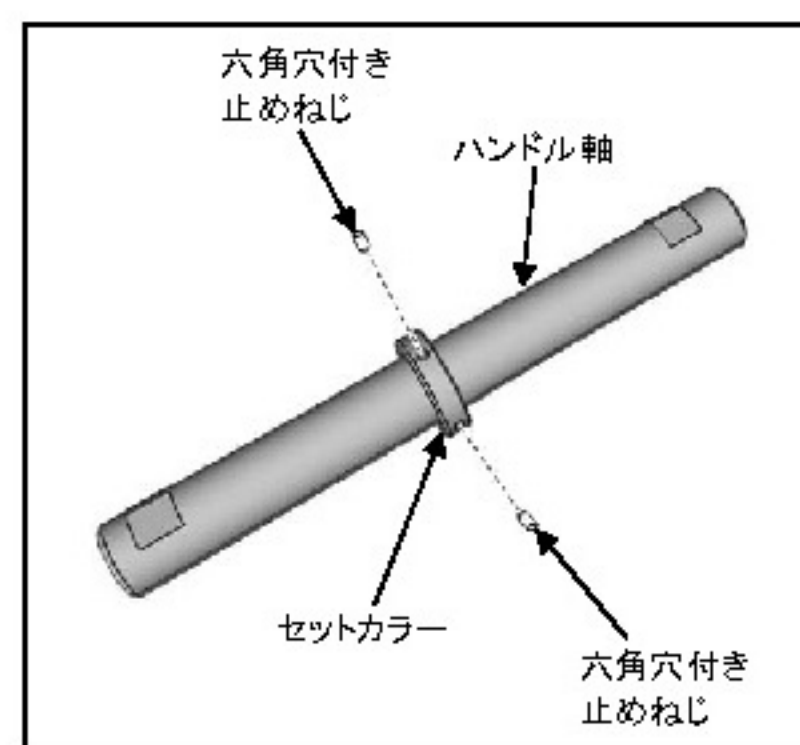
- 溝の位置が端から 10mm の側から 7.5 cmの位置にマーキングしてください。



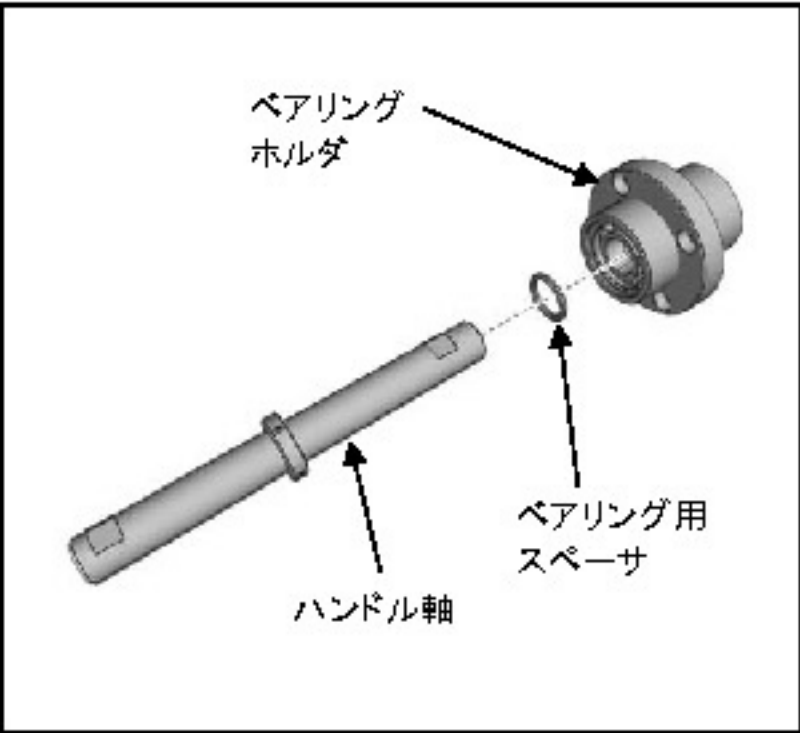
4. セットカラーをハンドル軸のマーキング位置まで挿入します。



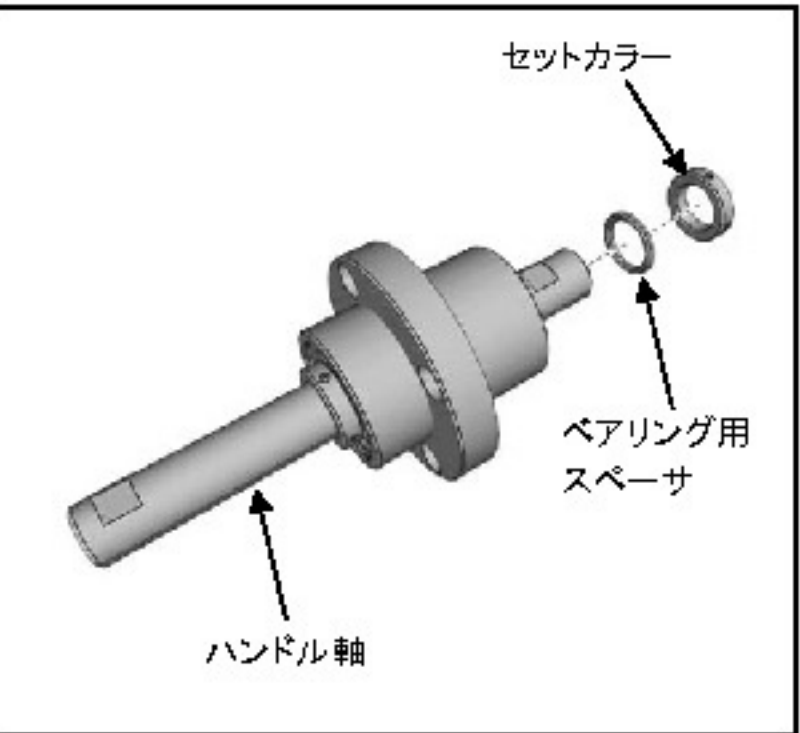
5. セットカラーを六角穴付き止めねじで、ハンドル軸に固定します。



6. ベアリング用スペーサ、ベアリングホルダをハンドル軸に挿入します。



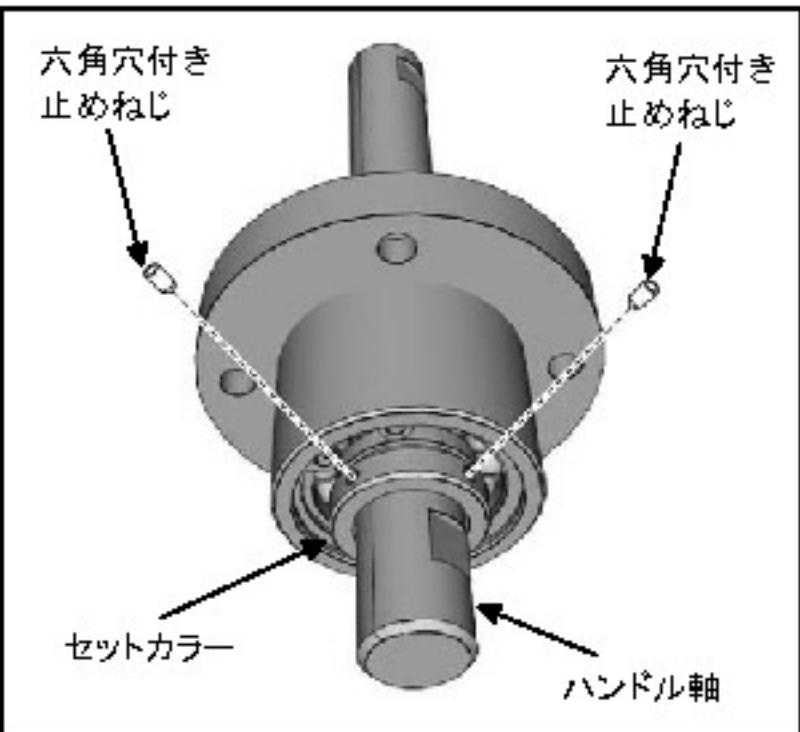
7. ベアリング用スペーサ、セットカラーをハンドル軸に挿入します。



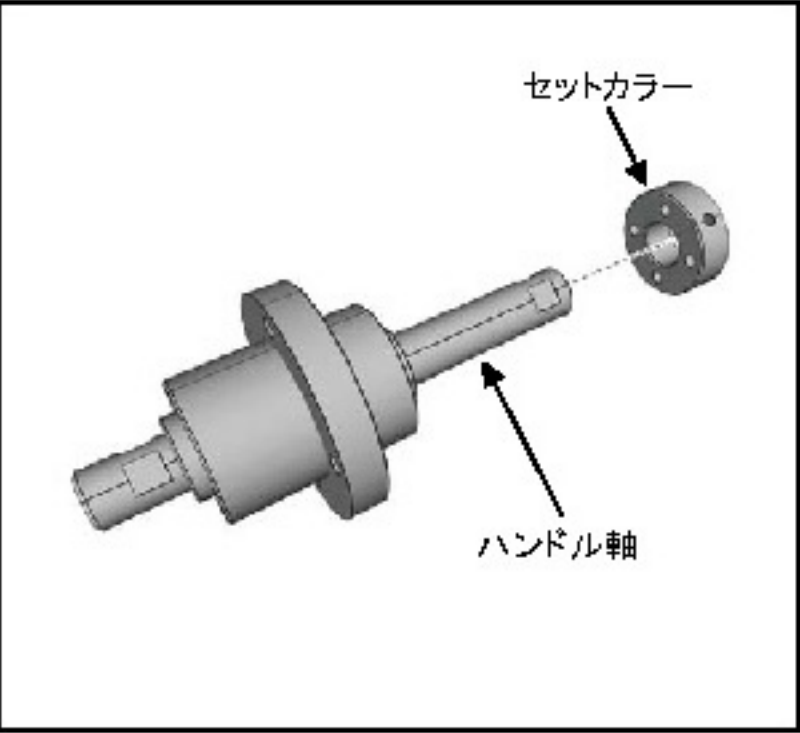
8. セットカラーを六角穴付き止めねじで、ハンドル軸に固定します。

① 参考

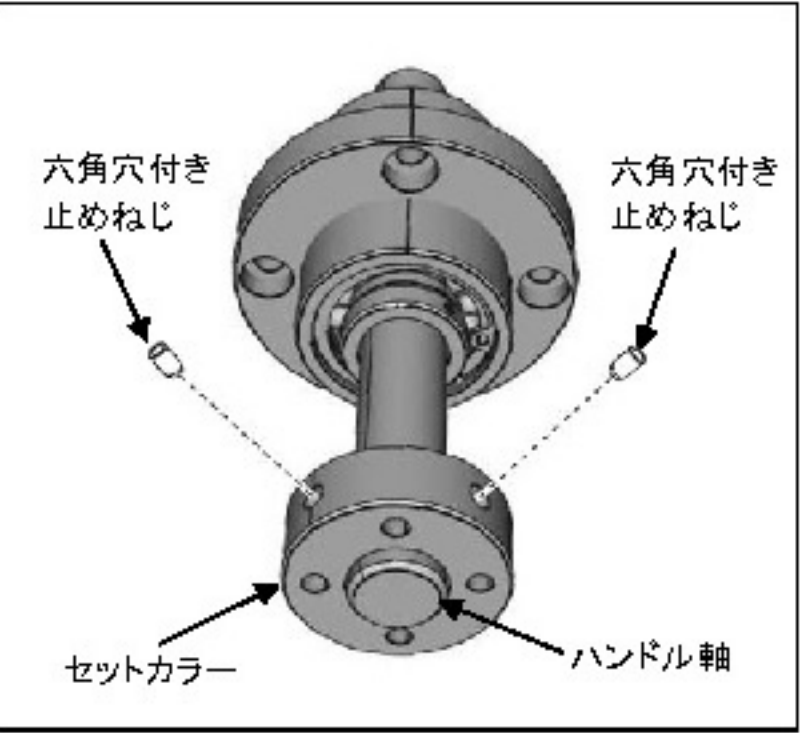
- ベアリングホルダのぶれがないようにセットカラーを固定してください。



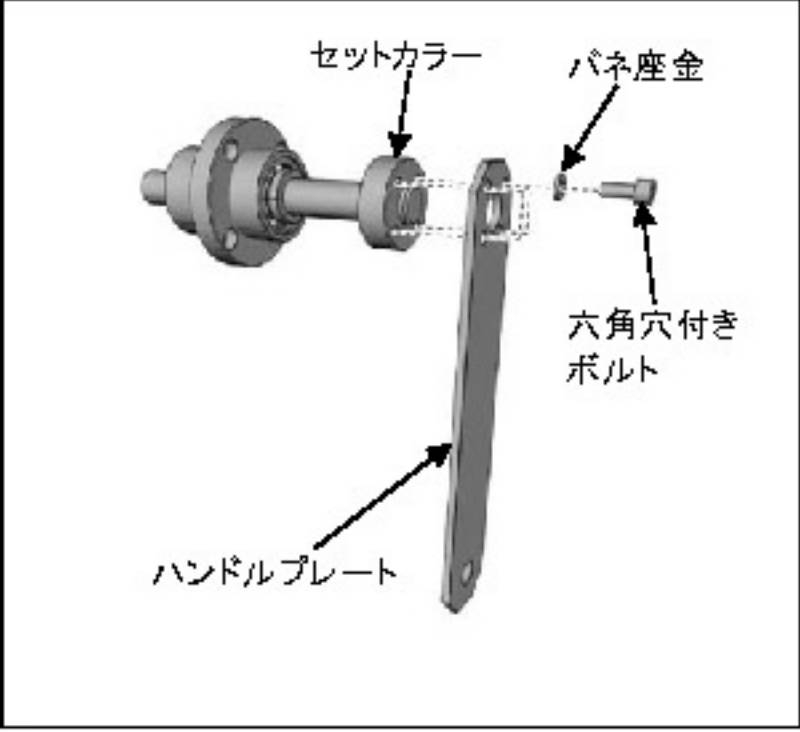
9. ハンドル軸にセットカラーを挿入します。



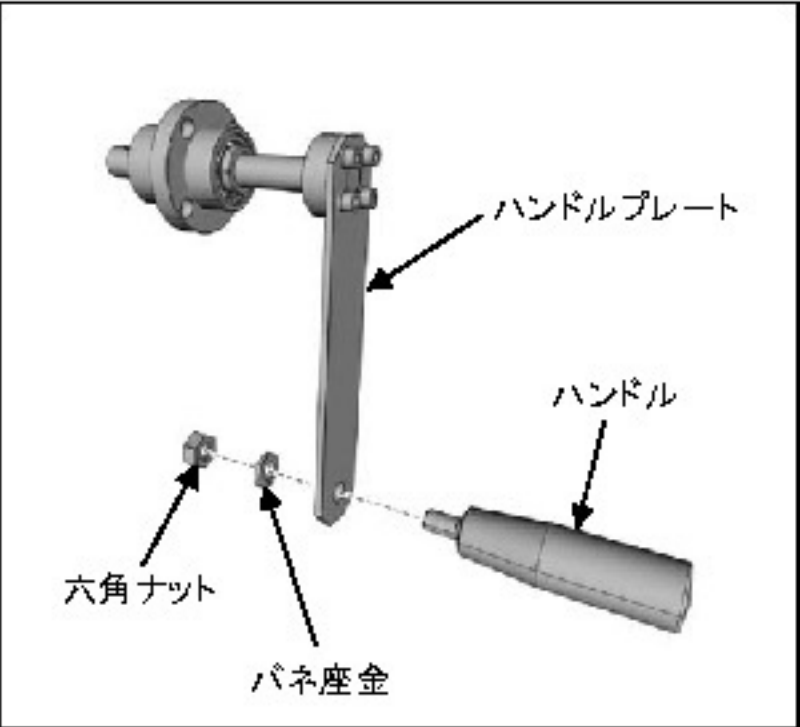
10. ハンドル軸の溝に穴位置を合わせて、セットカラーを六角穴付き止めねじでハンドル軸に固定します。



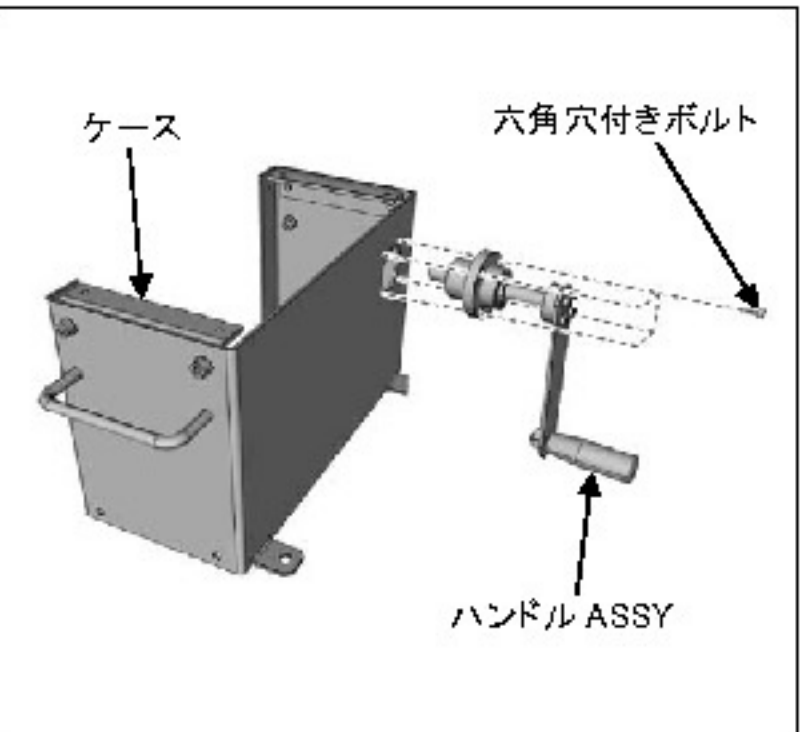
11. 六角穴付きボルト(M5x12)にパネ座金(M5)を挿入し、セットカラーにハンドルプレートを取付けます。(締付トルク: 9.7 Nm)



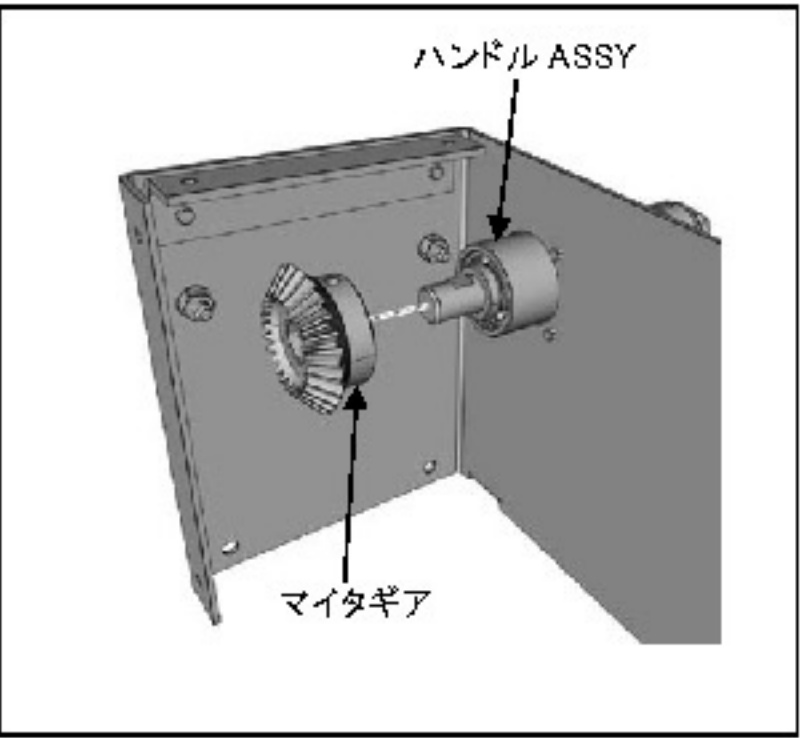
12. ハンドルプレートにハンドルをパネ座金(M10)、六角ナット(M10)で取付けます。(締付トルク: 79.9 Nm)



13. ハンドル ASSY を六角穴付きボルト(M5x10)でケースに取付けます。(締付トルク: 9.7 Nm)



14. ハンドル ASSY にマイタギアを挿入します。

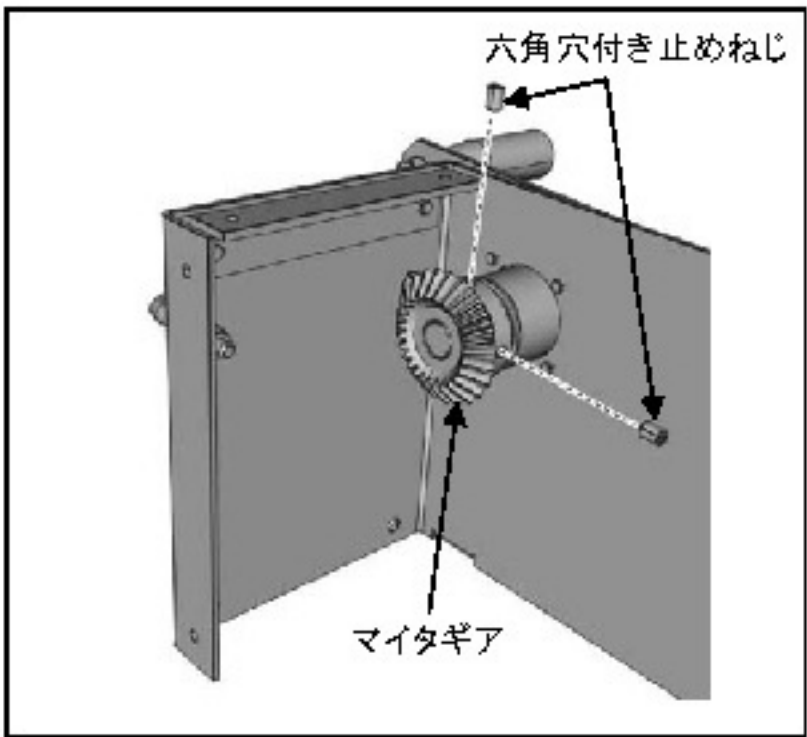


15. ハンドル軸の溝に合わせてマイタギアを六角穴付き止めねじでハンドル軸に固定します。

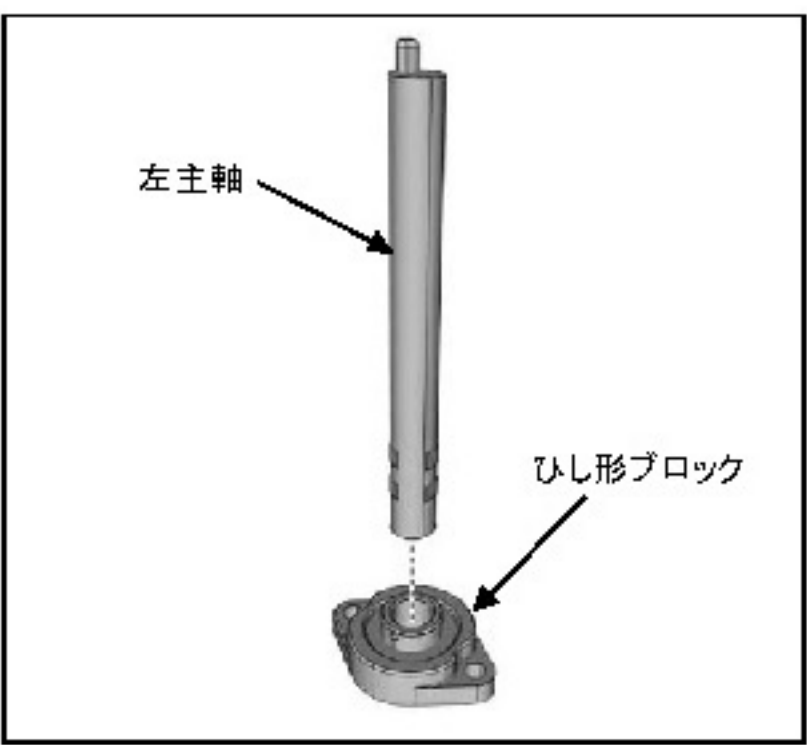
❗ 参考

- 六角穴付き止めねじを組み付けにくい箇所は、ハンドルを回転させて穴位置を動かしてください。

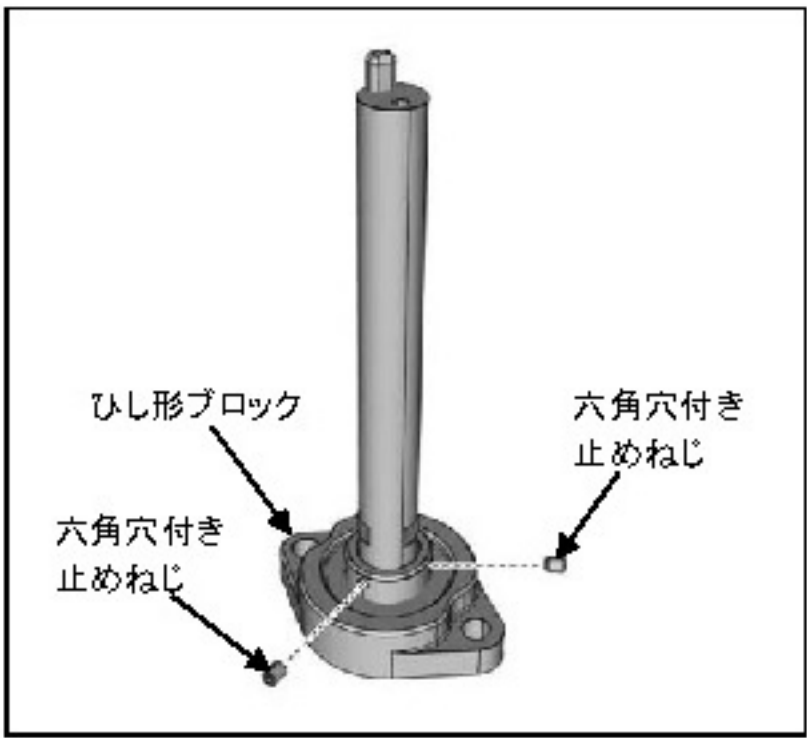
16. ケース ASSY の組付けが完了したので、きれいな布の上などに置いて保管してください。



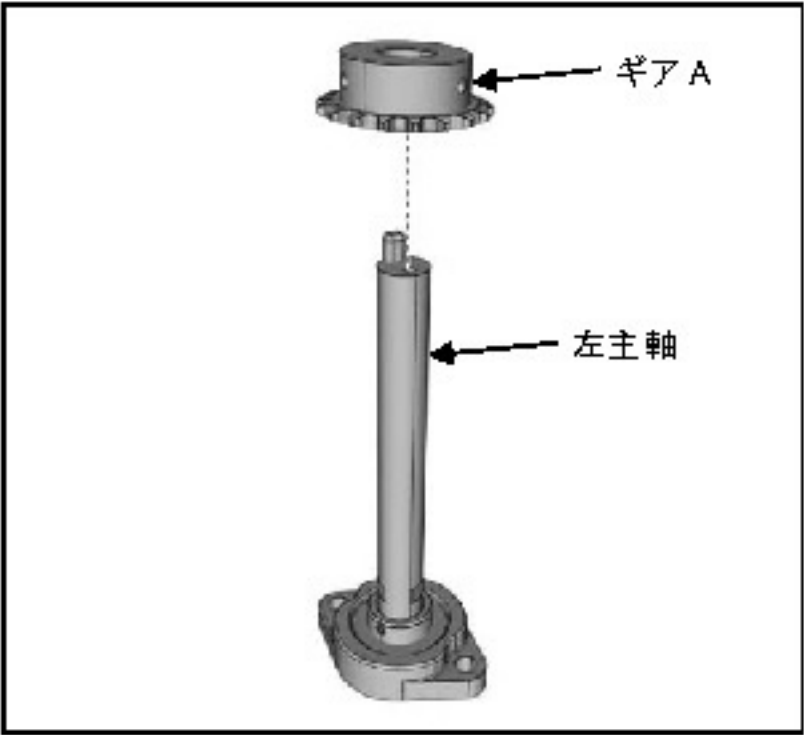
17. ひし形ブロックに左主軸を挿入します。



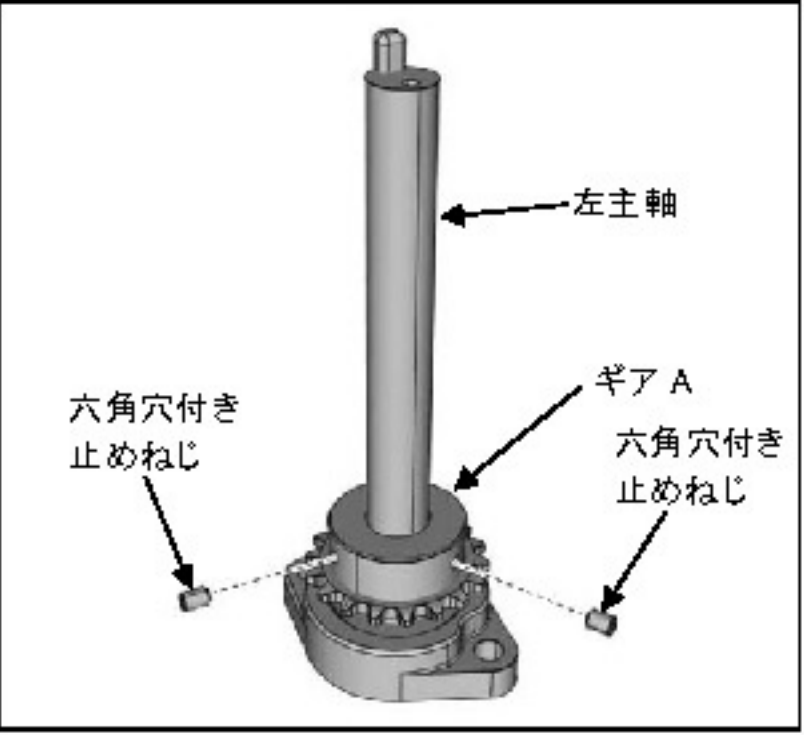
18. 左主軸の溝にひし形ブロックの穴位置に合わせて、左主軸とひし形ブロックを六角穴付き止めねじで仮止めします。



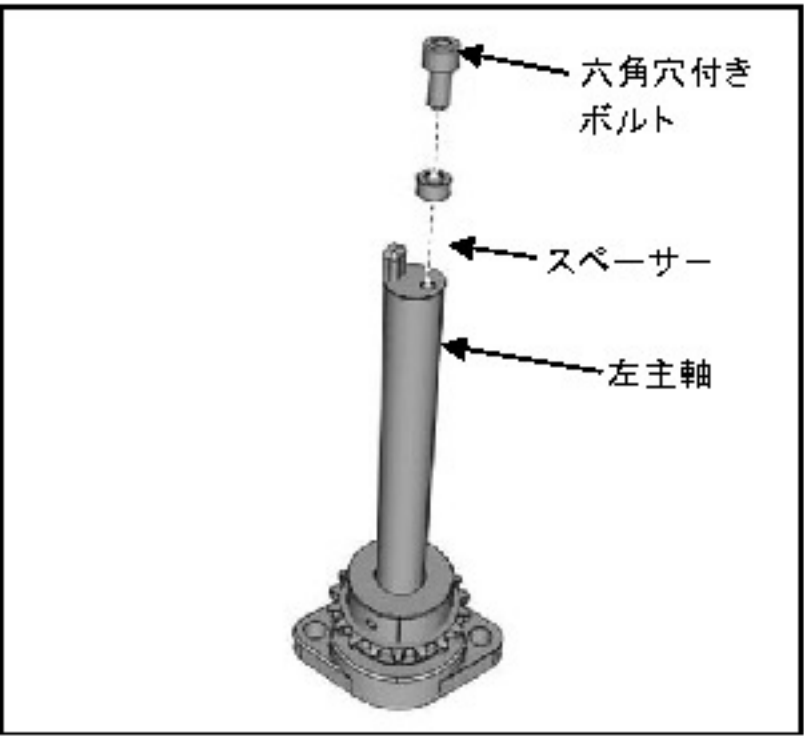
19. 左主軸にギア A を挿入します。



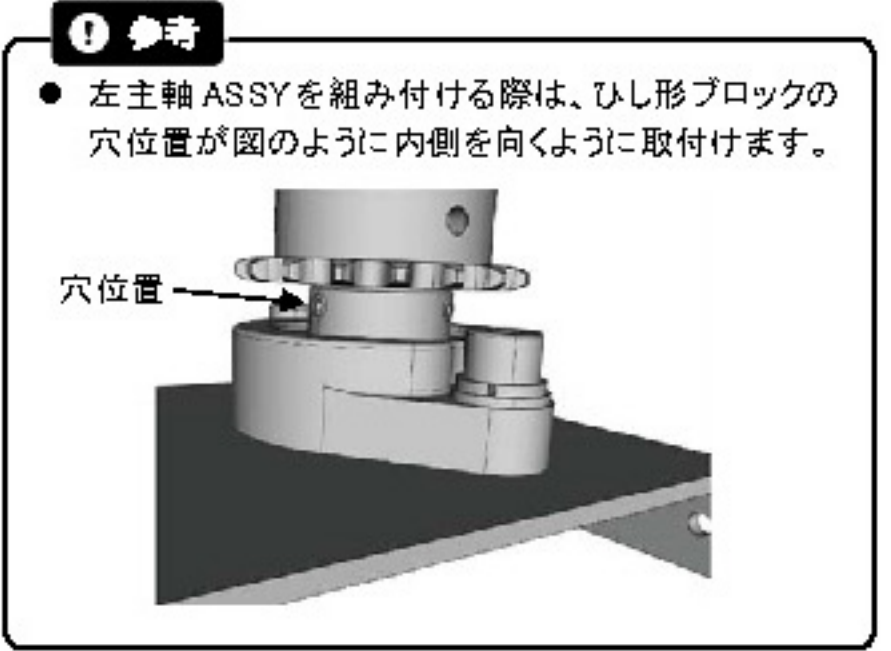
20. 左主軸の溝にギア A の穴位置を合わせて、六角穴付き止めねじで左主軸とギア A を固定します。



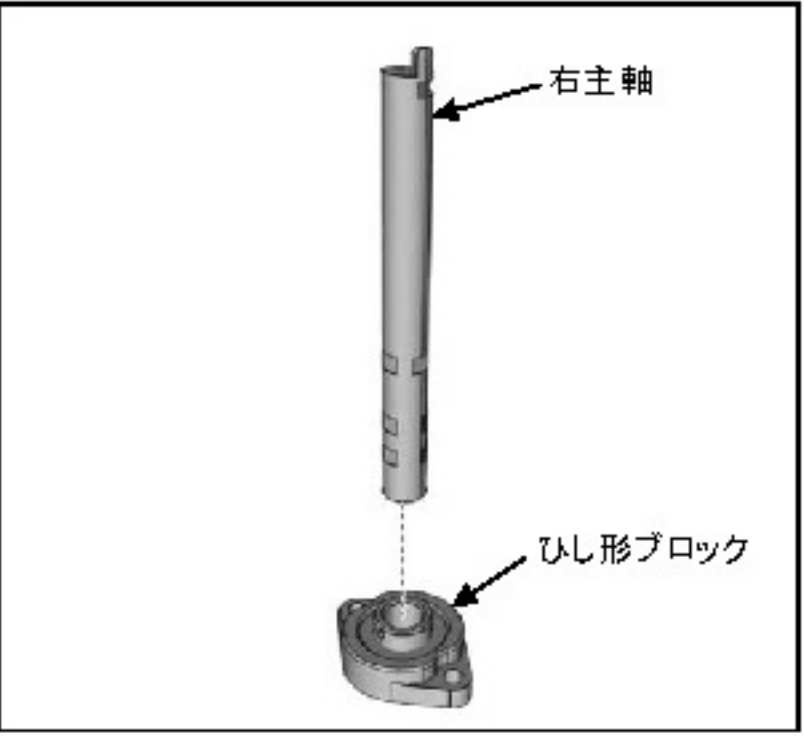
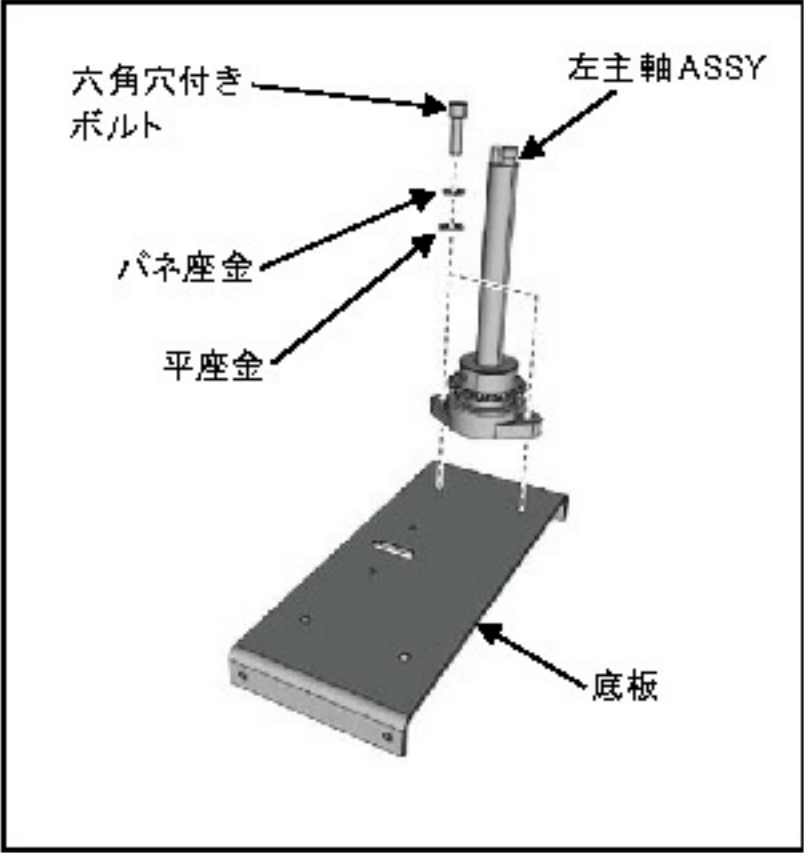
21. 六角穴付きボルト(M6x12)にスペーサーを挿入し、ロックタイトを塗布して左主軸に取付けます。(締付トルク:16.6 Nm)



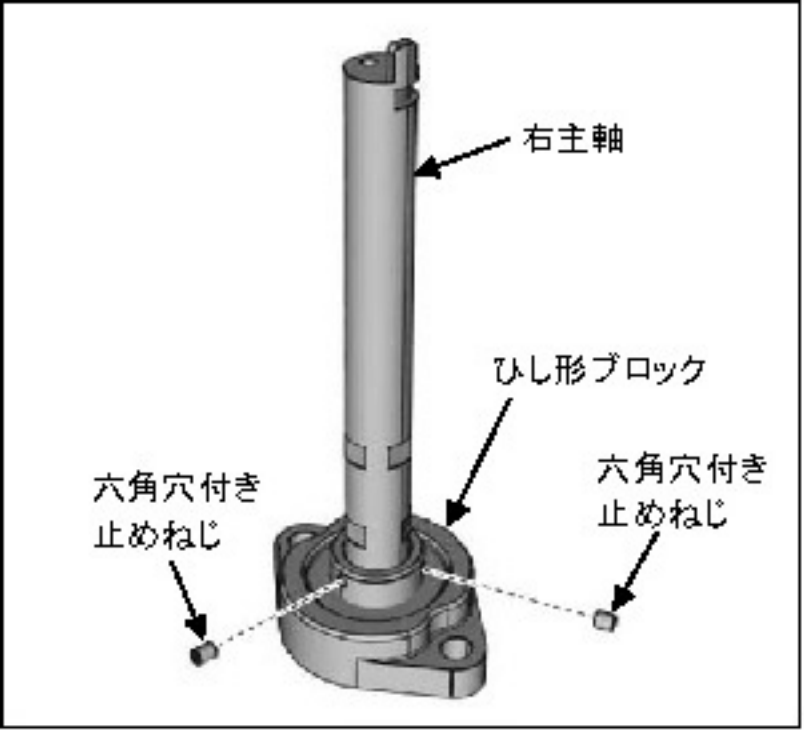
22. 六角穴付きボルト(M8x25)にパネ座金(M8)、平座金(M8)を挿入し底板に左主軸 ASSY を取付けます。(締付トルク:40.3 Nm)



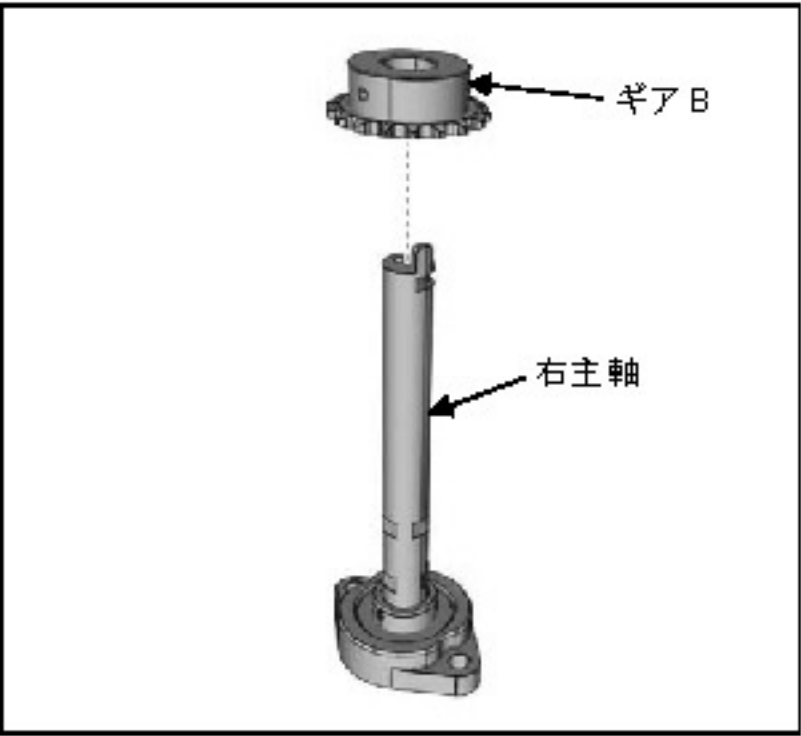
ひし形ブロックに右主軸を挿入します。



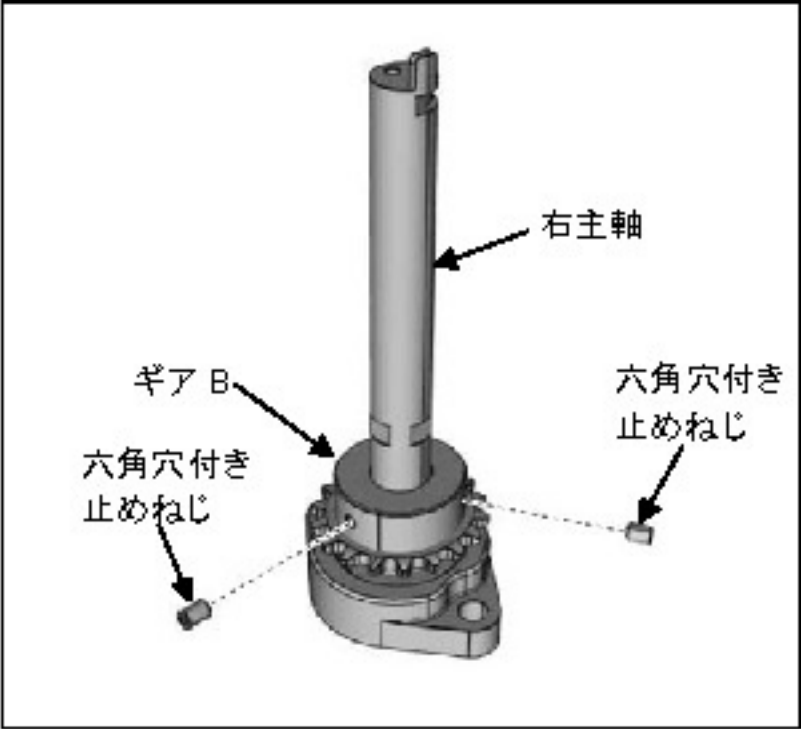
23. 右主軸の溝にひし形ブロックの穴位置を合わせて、右主軸とひし形ブロックを六角穴付き止めねじで仮止めします。



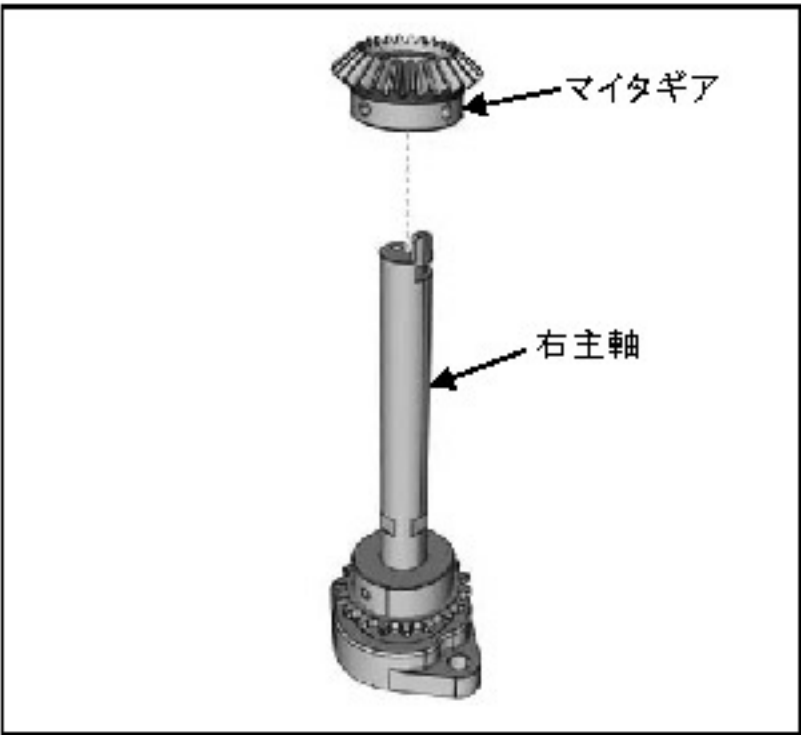
24. 右主軸にギア B を挿入します。



25. 右主軸の溝にギア B の穴位置を合わせて、止めねじで右主軸とギア B を固定します。



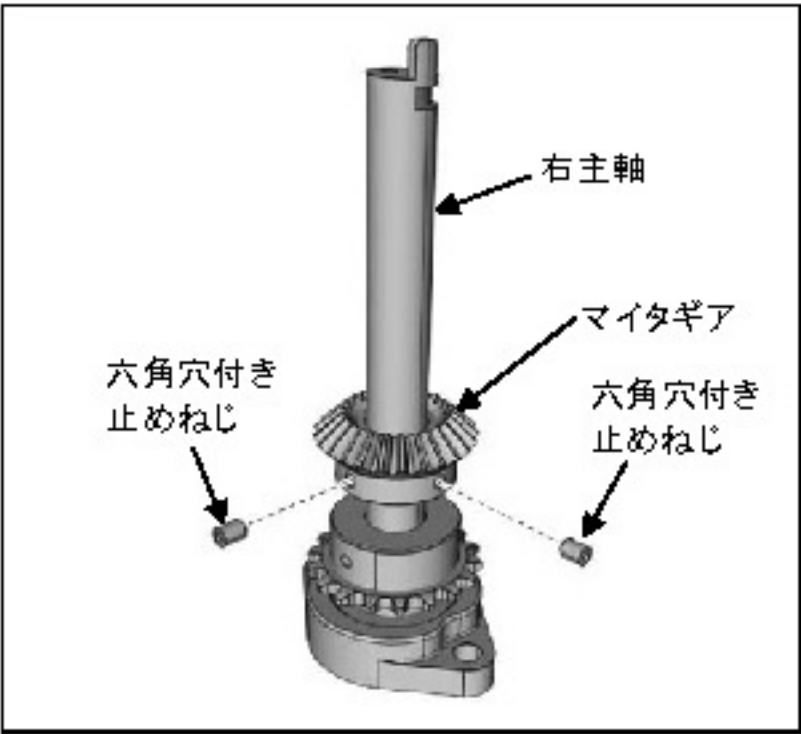
26. 右主軸にマイタギアを挿入します。



27. 右主軸の溝にマイタギアの穴位置を合わせて、六角穴付き止めねじで主軸とマイタギアを仮止めします。

参考

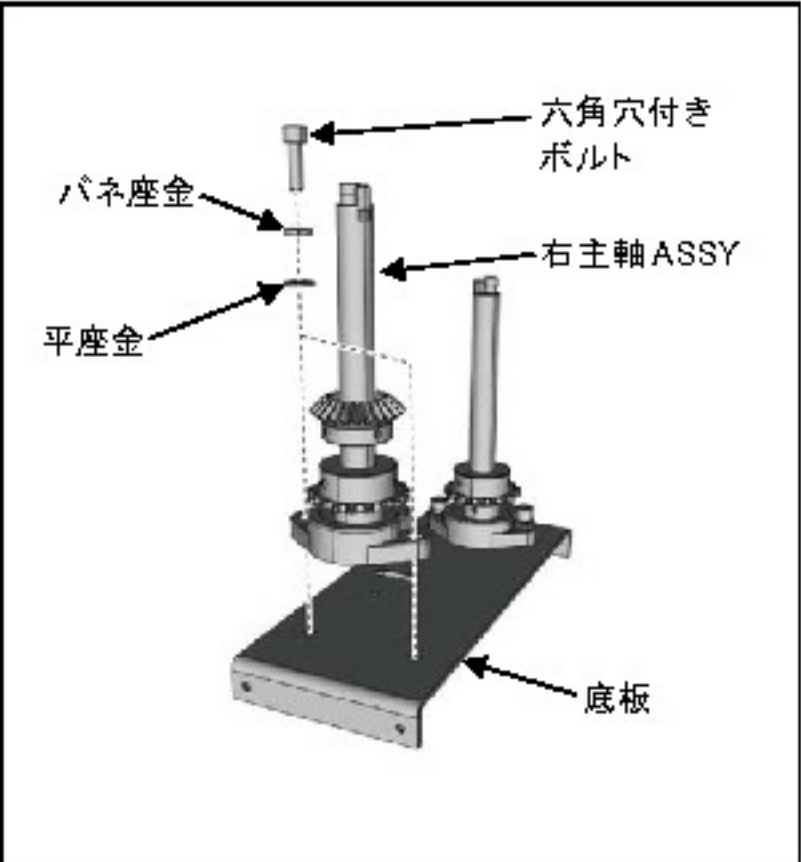
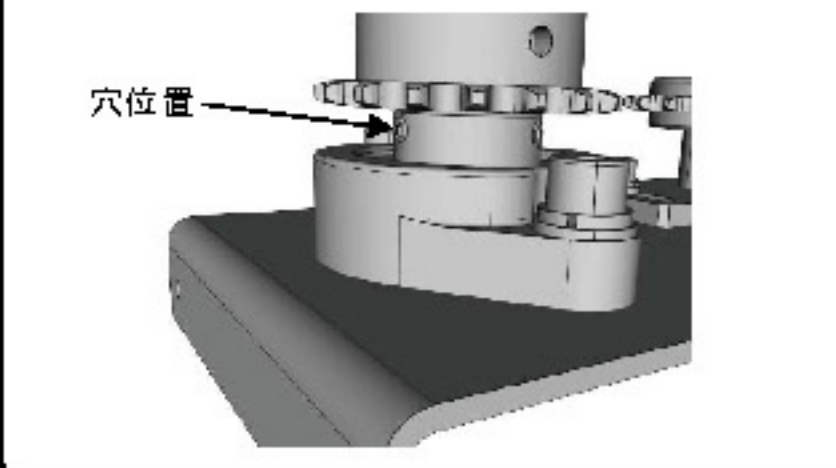
- マイタギアの固定は、ハンドル取付け後に高さ調節を行い、六角穴付き止めねじで固定します。



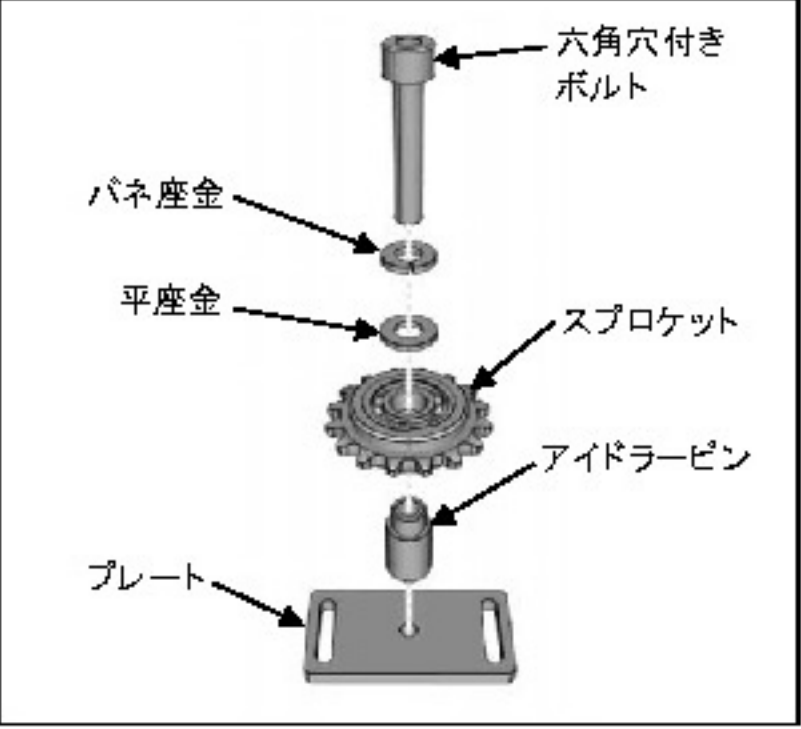
28. 六角穴付きボルト(M8x25)にバネ座金(M8)、平座金(M8)を挿入し、底板に右主軸 ASSY を取付けます。(締付トルク: 40.3 Nm)

参考

- 右主軸 ASSYを組み付ける際は、ひし形ブロックの穴位置が図のように外側を向くように取付けます。



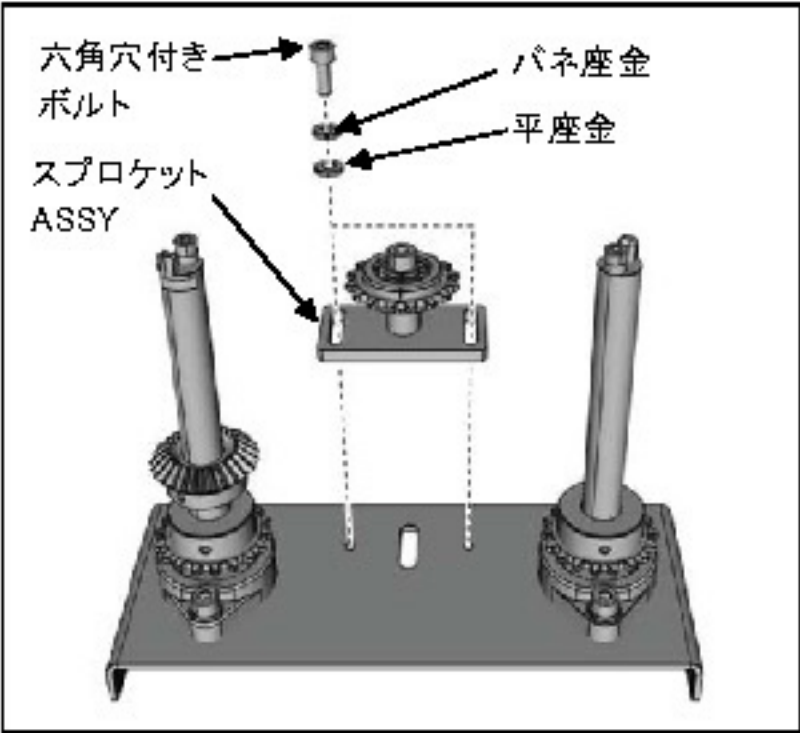
29. 六角穴付きボルト(M8x40)にバネ座金(M8)、平座金(M8)、スプロケット、アイドラーピンの順に挿入し、プレートに固定します。(締付トルク: 40.3 Nm)



30. 六角穴付きボルト(M6x16)にバネ座金(M6)、平座金(M6)を挿入し、スプロケットASSYを底板に仮止めします。(締付トルク:16.6 Nm)

 **参考**

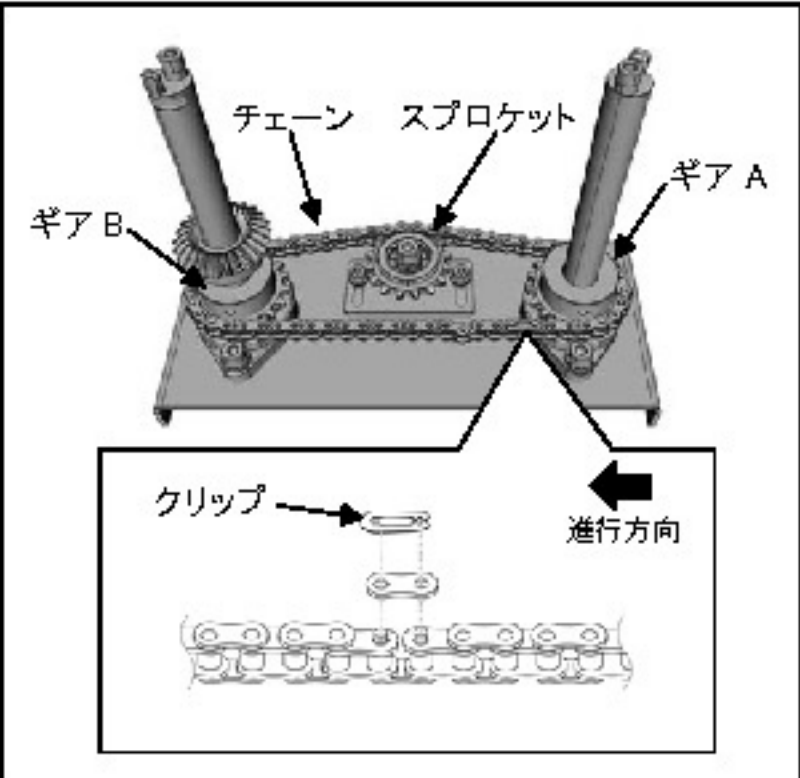
● スプロケットASSYの固定は、カバー取付け後にチェーンを調節後、固定します。



31. ギアA、ギアB、スプロケットにチェーンを巻き、クリップでチェーンを繋ぎます。

 **注意**

● 動作時にクリップが外れるおそれがあるため、クリップを取付ける際は、進行方向の反対側に向けて取付けてください。

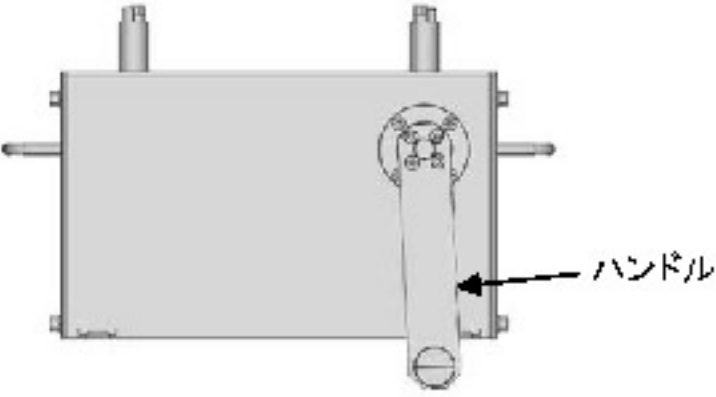


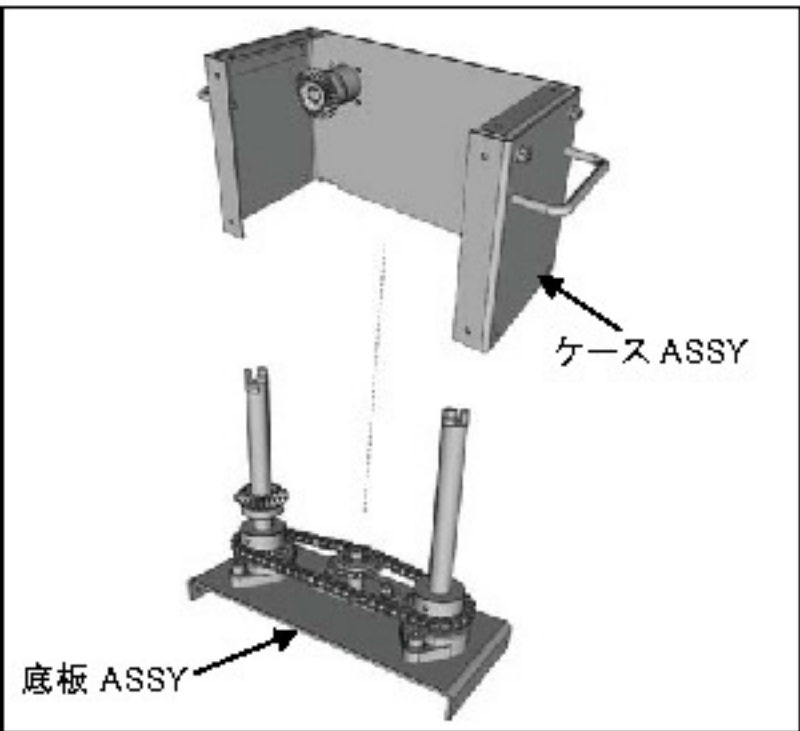
32. チェーンにグリースを塗布します。

33. 底板 ASSY にケース ASSY を被せます。

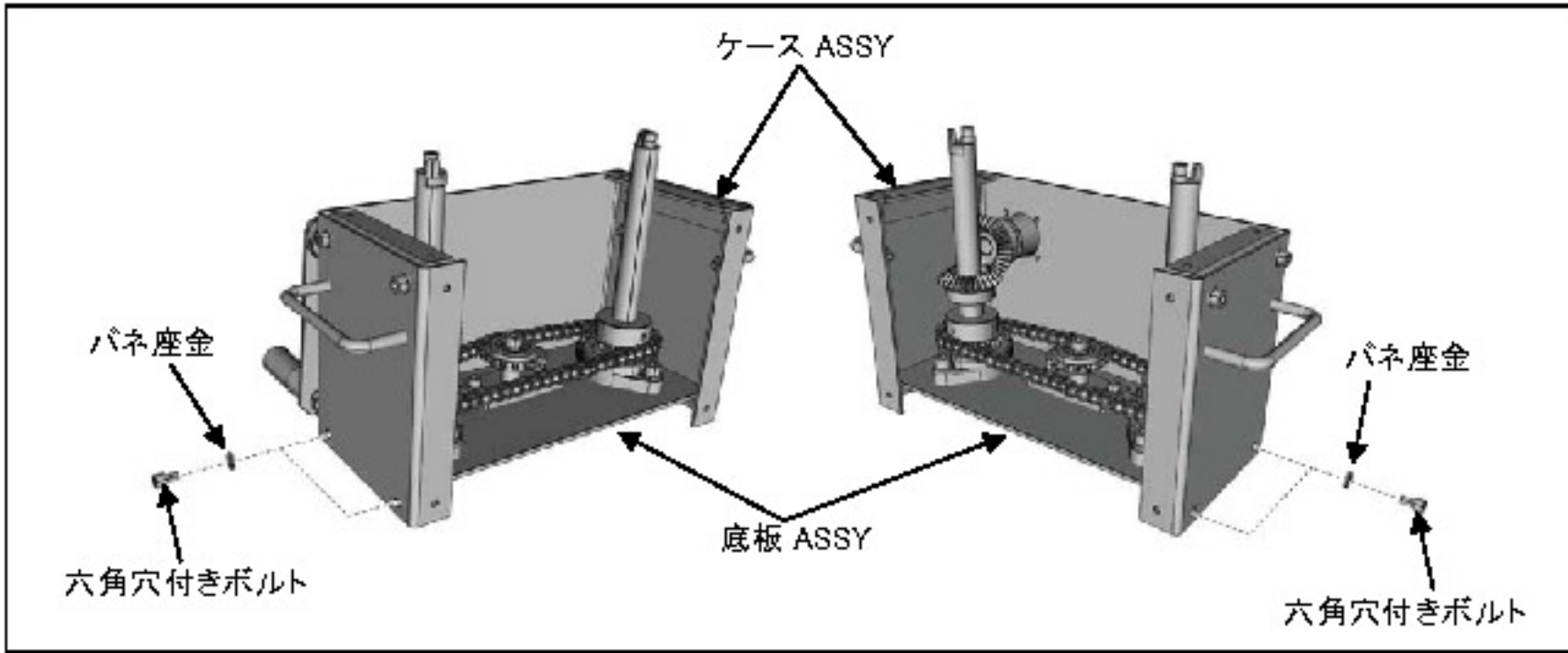
 **参考**

● 図のようにハンドルが下側を向くようにケース ASSY を被せてください。



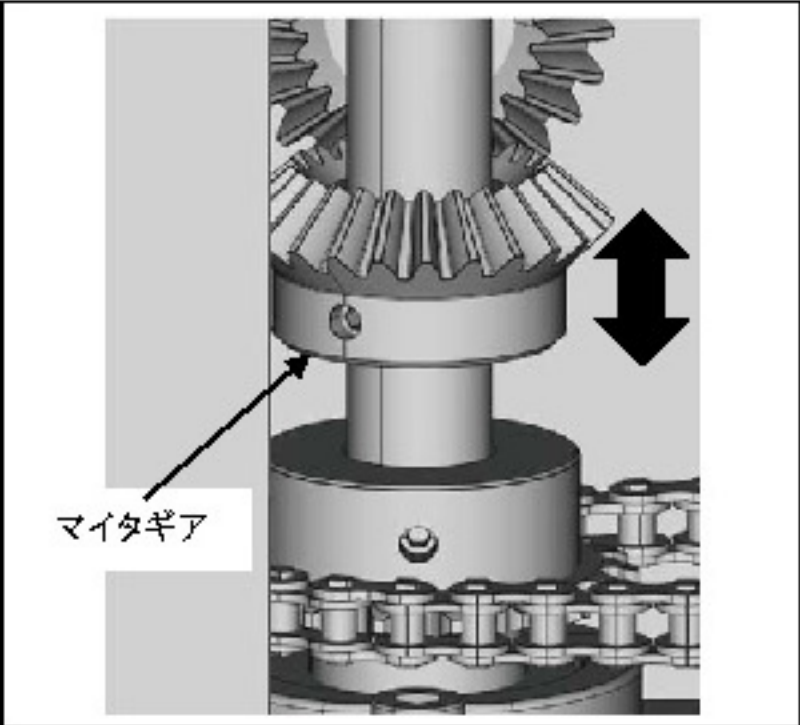


34. 六角穴付きボルト(M6x10)にバネ座金(M6)を挿入し、ケース ASSY と底板 ASSY を固定します。(締付トルク:16.6 Nm)

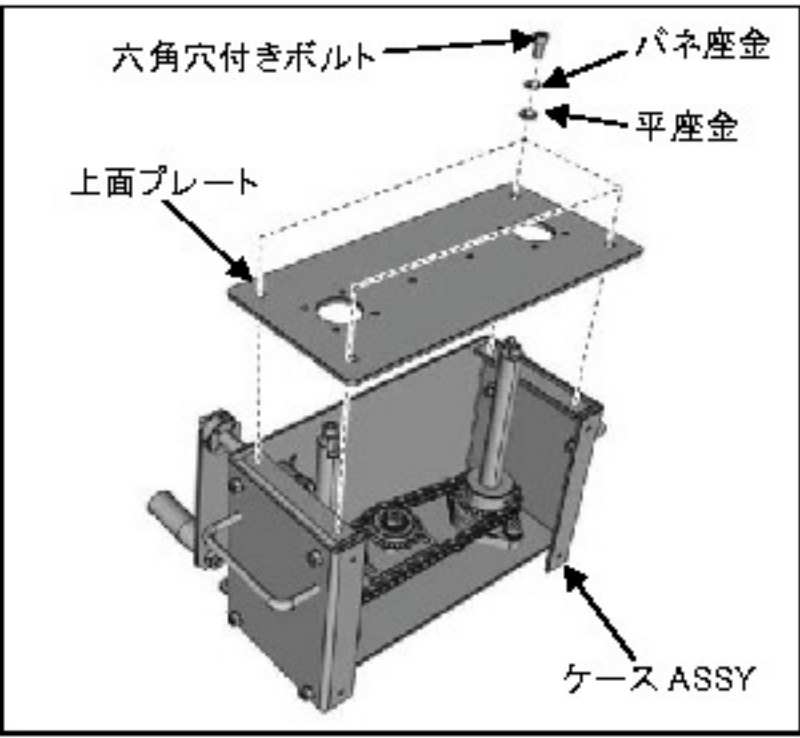


35. 右主軸側のマイタギアの高さ調節を行い、止めねじを締め付けます。

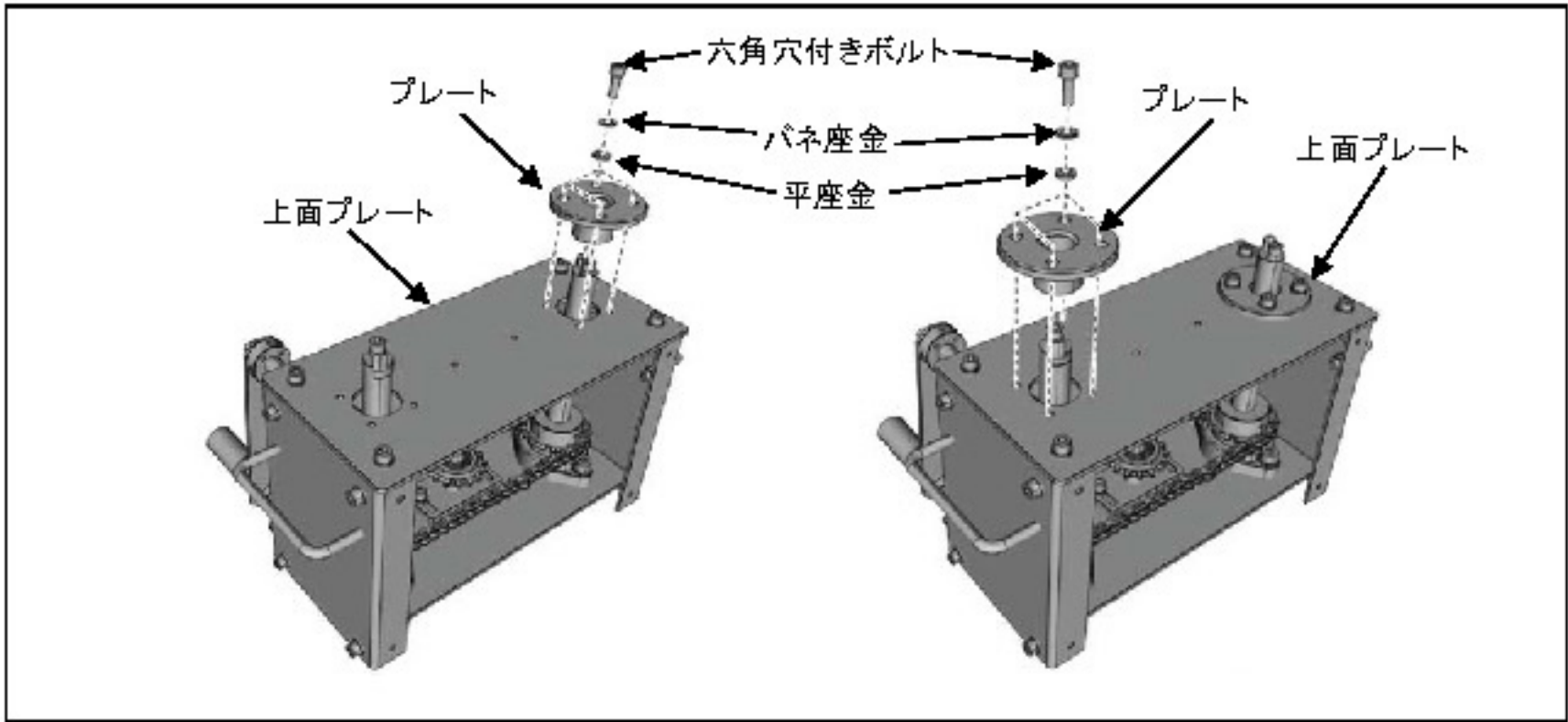
36. ハンドル側のマイタギアと、右主軸側のマイタギアにグリースを塗布します。



37. 六角穴付きボルト(M6x12)にバネ座金(M6)、平座金(M6)を挿入し、上面プレートをケースに固定します。(締付トルク:16.6 Nm)



38. 六角穴付きボルト(M6x12)にバネ座金(M6)、平座金(M6)を挿入し、プレートを上上面プレートに取付けます。
(締付トルク:16.6 Nm)

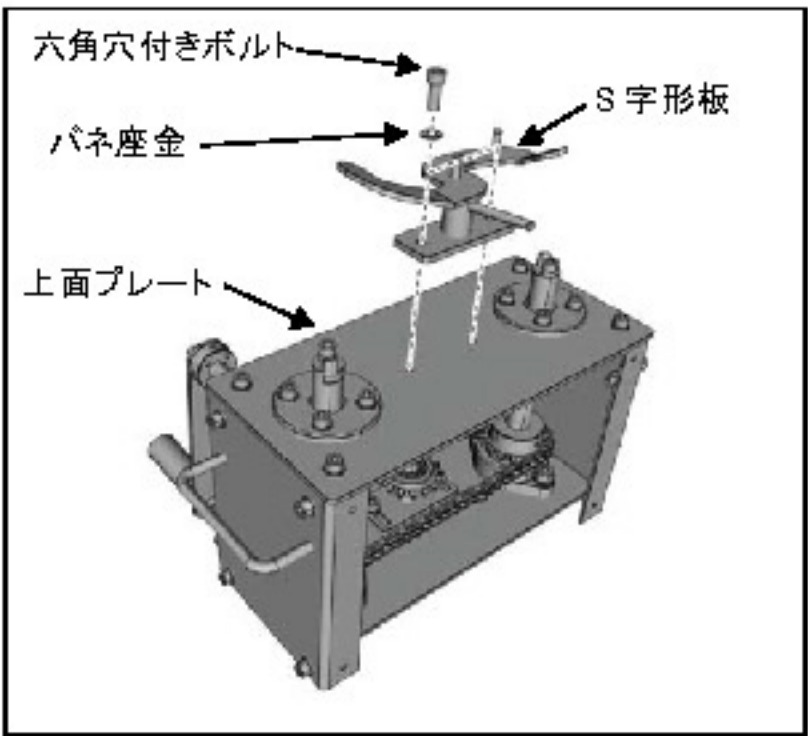


39. 六角穴付きボルト(M6x16)にバネ座金(M6)を挿入し、S 字形板を上上面プレートに取付けます。
(締付トルク:16.6 Nm)

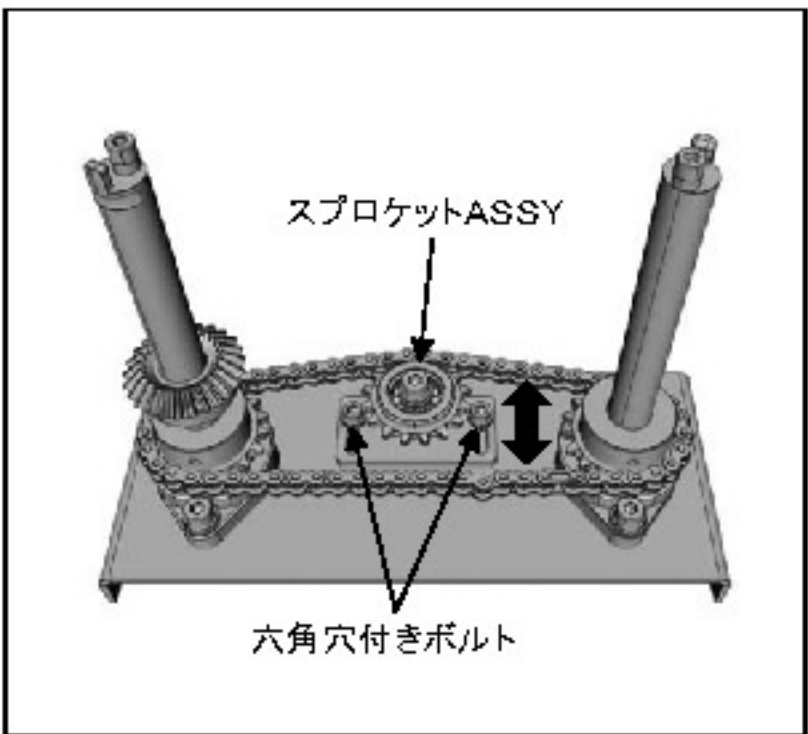
参考

S 字形板を取付ける際は図のように S 字形板の
下げ棒がハンドルの反対側を向くように取付けてくだ
さい。

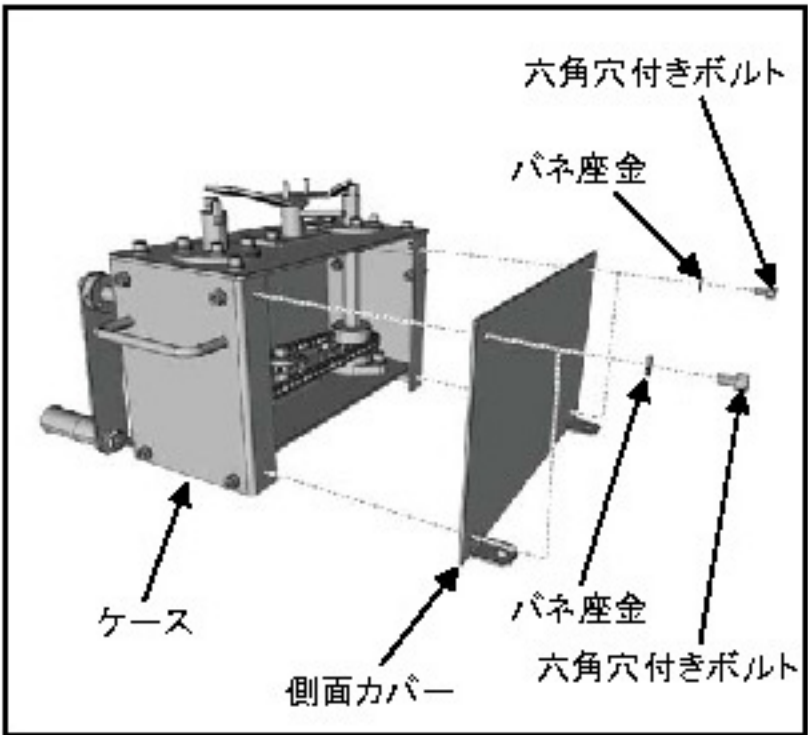
下げ棒



40. スプロケットASSYを前後に動かして、チェーンの張
りを調節し、六角穴付きボルト(M6x16)を締め付けま
す。(締付トルク:16.6 Nm)



41. 六角穴付きボルト(M6x10)にバネ座金(M6)を挿入し、
側面カバーをケースに取付けます。
(締付トルク:16.6 Nm)





本社 〒737-0134 広島県呉市広多賀谷3丁目8番2号

TEL (0823)73-5822 Fax (0823)73-5879

URL : <http://www.dai1tech.co.jp>